



contents

2-3 行事報告

4-5 イリスの介護保険事業所を
紹介6 **特集** ホーム紹介
イリスもとまち

7 研修・感染対策

8 住まいセミナー／空室のご案内

今月の表紙／満開、札幌東区の桜

虹 第74号 令和7年4月 発行
 さっぽろ高齢者福祉生活協同組合
 編集者 総務
 〒065-0005 札幌市東区北5条東8丁目4番1号
<https://www.hukushiseikyoku.or.jp>



新手のホームが急増

代表理事
小松徹人
こまつ てると



我が家の餌台に、冬毛でまるまると膨らんだシマエナガが訪ねて来てくれた。向かいの林では、つがいと思われる野鳥の鳴き交わす声がにぎやかになり、春はもうそこだと言っているようだ。

訪問看護は、高齢者などの自宅を訪問して療養上の世話や必要な診療の補助を行う。その訪問看護の事業所数が、去年までの5年間で約1.5倍に急増した。その背景に何があるのだろうか。

従来、介護職員が中心となつて看護などの医療関係者と連携を取りながら高齢者を看取ってきた。しかし、近年医療ニーズ

の高い方や認知症状の進んだ方を、看取れないホームが増えていく。そうした高齢者の受け皿として、看護師を主体とした新たなホームが急増したと思われる。

訪問看護事業は、他の介護保

険事業と異なり、介護保険報酬の他に医療保険の診療報酬も収入となる。新たなホームの看護職員の人件費は、高額な診療報酬から賄われる。

厚生労働省によると昨年度、訪問看護事業所の診療報酬1件当たりの平均は、6割の事業所が10万円未満だったのに対し、50万円以上の高額な請求をした事業所が215もあり、5年前のおよそ7倍に増えているとのことだ。そのため厚生労働省は、高額な診療報酬を請求する事業所の中には不適切なケースがあるとして、指導を強化する方針を明らかにした。

イリスは、最期まで暮らせるホームを理念として生まれた。時代が移り代わっても、この理念だけは忘れてはいけない。

イリスもとまち

紙に書かれた鬼の裏には、本当の鬼が…。
皆さん豆に見立てたカラーボールを、全力で
鬼にぶつけ、鬼もタジタジでした。
最後は赤鬼・青鬼と記念撮影でにっこり♥



節分



報

告



イリス南郷通

節分



2月2日、2階ラウンドで豆まきを行いました。今年は
“若い” 赤鬼が登場！力いっぱい豆をぶつけ、邪気を
追い払っていました。今年も良い年でありますように。

ひな
まつり



ひな壇の前で甘酒を振る舞いました。
皆さん、良い笑顔で、お手製の甘酒を味わって
いました。

3月3日はひなまつり。1階ロビーで『オカリナ サチ』
の皆様によるオカリナの演奏に合わせて、たくさん
のご入居の方が『うれしいひなまつり』を歌いました。
介護棟では『長生き小唄』などの懐かしい曲を披露し
てくださり、涙するご入居者も。
恒例の手作り甘酒を飲みながら、ひなまつりの思い出
を語り合い、楽しいひとときを過ごしました。



ひな
まつり



節分



鬼が登場してびっくり！豆（ボール）を投げて鬼退治しました。今年も邪気を払って、良い1年になりますように。

イリス北10条

手作りのお内裏様とお雛様のパネルで記念写真を撮り、お茶とケーキで春の節句をお祝いしました。



ひなまつり



行

事

「ボッチャ大会」を開催。思い通りに転がらないボールに歓声も。ワイワイと盛り上がりました！

ボッチャ大会



第1回ボッチャ大会



イリス苗穂

ひなまつり



3月3日ひなまつり。お雛様を囲みながら甘酒をいただきました。会話も弾み楽しいひとときを過ごしました。

介護保険事業所とは、介護保険法に基づきサービスを提供する事業所のことです。サ高住では、多くの方が様々な生活スタイルで暮らしています。同じ建物の中に複数の事業所があることで、サービスを選択しやすい利点があります。ここでは、イリスの介護保険事業所を紹介します。

苗穂ラウンド24（イリス苗穂）

苗穂ラウンド24では、24時間365日ひとり一人に合ったサービスを提供し、ご利用者が笑顔で過ごせるように寄り添った介護を目指しています。まだ開設して1年程の事業所なので、毎日が新しいことづくめですが、チームワークでがんばっています！



苗穂ナースステーション（イリス苗穂）

苗穂ナースステーションは開設して1年が経ちました。5名の看護師がご入居者の日々の体調管理や往診など医療機関と連携し、ホームでの生活を最期まで支援しています。



東ヘルパーステーション（イリス苗穂）

「イリス北8条」から「イリス苗穂」に移転しました。これからも「イリス苗穂」と「イリス北10条」のヘルパー業務を担って、がんばります。



東ラウンド24（イリス北10条）

介護職員36名が、約50名のご入居者の生活を支えています。朝の様子を少しだけお伝えしますと…「おはようございます」から始まって、起床と着替えのお手伝い、食事場所への移動も手伝います。食後の薬も忘れずに。今日はデイサービスへお出かけの日、忘れ物がないか確認して元気にいってらっしゃい！



東ナースステーション（イリス北10条）

イリス北10条の訪問看護は、5名の職員が利用者宅へ訪問して定期的に体調管理をしています。夜間の緊急時は、24時間常勤している介護職員とオンコール体制で連携しています。在宅総合診療を中心に医療機関と連携しているので、体調不調時にスムーズに主治医に伝えることができます。ホームでの暮らしを主に医療面から支えています。



イリスの介護保険事業所を紹介



白石ナースステーション（イリス南郷通）

私たち白石ナースステーションは2025年度より、新メンバーが2名加わり5人体制の訪問看護チームとなりました。若い頃はそれぞれ色々な現場で成功と失敗を繰り返し、たくさんの経験を積んできました。そんな私たち個々が、得意な分野を持ち寄り高めあって、ご入居者に最も良い看護を提供できるよう努力していきます。

ラウンド24（イリス南郷通）

ラウンド24では、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」というサービスを提供しています。介護棟で生活されているご入居者、一般棟で生活されているご入居者（要介護の認定を受け、利用契約をされているご入居者）に、24時間生活全般における介助などを、介護職員が対応し、安心して生活していただくためのサービスとなっています。



救急講習のようす

白石ペルパーステーション（イリス南郷通）

現在（ラウンド24兼務も含め）8名のヘルパーが在籍しており、日常生活の困り事や様々な状況を把握して、その方らしく自立と尊厳ある生活を支援できるよう、専門的なサービス（掃除や洗濯の生活援助や、入浴介助などの身体介護）を提供しており、一緒にいて安心できる関係を目指しています。



接遇研修のようす

イリスケアプランセンター



ケアプランセンター（本部）

当事業所では、ケアプランの作成や介護サービスの調整を行っています。ご本人の望む暮らしを尊重し、関係機関と連携しながら支援を提供しています。介護保険に関する不安や悩みがあれば、ご相談ください。一緒に解決策を考えていきましょう。

「介護予防」から「看取り」まで

人は誰もが死を迎えます。

そして、私たちは最期まで幸せに笑顔で暮らし、「良い人生だったなあ」と最期を迎えたいと願っています。したがって、誰もが持つその願いを少しでも叶えられることが、私たちイリスもとまち職員のミッションだと考えています。

そのための方法として、イリスもとまちでは平成23年

から「回想法」の勉強会を続けています。

回想法の効果として、本人が楽しくおしゃべりすることで、脳に刺激を与え、ポジティブな感情や、楽しかった思い出を呼び起こし、機能低下を抑えることに着目しました。

10歳から15歳の記憶（ADL記憶）を維持することで、ADL（日常生活行動）も維持され認知症になっても支障のない生活ができます。

入居者が楽しくおしゃべりするためには、職員の「おしゃべり技術」が問われます。

まずは、一人ひとりをよく理解することから始めます。

- ①立ち上がりや歩行、着脱、排泄、会話など主にADL（日常生活行動）の状況
- ②子どもの頃の生活史（家族、住まい、学校等にまつわる思い出）に関する記憶（Reminiense）

- ・①は”どのような”介助が必要かを職員数名でアセスメント（評価）します。
- ・②は入居者へインタビューを行います。
- ・①の結果に対し、職員のバラツキがあった場合は話し合い修正します。
- ・①と②を関連づけて状態を把握するために、R-ADL(ラデル)シートにまとめ全員で共有します。(右図)
- ・ケアマネに情報提供し、ケアプランにも反映させます。

これら一連の流れが「R-ADL(ラデル)」の取り組みです。

インタビューの技術や評価については、日本回想療法学会の先生を招き、定期的に勉強会を実施しています。

相手をよく理解して、楽しかった記憶を呼び起こし、おしゃべりに繋げることで、元気なときは介護予防に、認知症や介護が必要な人にとっては重症化を防ぎます。そして、寝たきりになっても、その人の「過去」を理解していることで、少しでもご本人の望むことに近づけることができます。できることは少なくとも、記憶がなくなることはありません。最期は「良い人生だった」と自分の人生を肯定できるように、この取り組みを続けていきます。

イリスもとまちでは、これまで多くの方の看取りを行ってきました。

「親が笑顔で逝きました。ありがとうございました。」遺族からそう言われることが職員の誇りです。

皆さんは、自分の人生をどのように終わらせたいですか？

回想法を取り入れた音楽レクリエーショングループ式回想法



研修 <12-2月>

■採用時研修 ※全施設対象

1月に開催し、9名の入職者が参加しました。

■エンゼルケア研修 ※イリス南郷通

ラウンド24にて、エンゼルケアの研修を行いました。看護師が講師となり、エンゼルケアの手順や注意するポイントなど、作成した資料を用いて説明しました。体験したことがない介護職員にとっては不安を解消する貴重な機会になりました。

介護職員の経験談を交えることで、より具体的に理解できたようです。

職員が「自分たちで必要な研修をする」取り組みでした。



■生活相談員研修 ※本部

施設の生活相談員（フロント）対象の研修です。

本部にて理事長、参事が講師となり実施しています。

生活相談員、本部、入居相談とが連携して、システムの取り扱いや、処理・計算などを行っています。

全員で流れと役割を認識し、進行状況を共有しながら、慎重に適確に処理を進めることが重要です。そのための研修を今後も継続的に行います。



■ポジショニング研修（ベッド上の体位交換）※イリス苗穂

業者によるポジショニングの研修を実施しました。

どのようにクッションを置くと、安楽で姿勢が崩れにくいのか、また、どこを除圧するためどこにクッションを置くのかなど、目的を考えた道具の使い方を学びました。



感染対策

この冬はインフルエンザが猛威を振るった年でした。警報の発令やコロナとの同時流行などにより、医療機関の切迫した状況もニュースなどで多く目にしました。

コロナ、インフルエンザに限らず、感染症とはこれからも長く付き合っていかなければなりません。ひとりひとりが予防と対策を習慣づけて、自分の体を守りましょう。



これからあたたかい季節になります。外を歩く、美味しいものを食べるなど、楽しく活動しましょう。楽しみは免疫を高めます！



「イリスもとまち」「イリス南郷通」 「イリス北10条」「イリス苗穂」 説明会のご案内

将来のご予約も
承っております

日時 令和7年 **5/26** (月) 10:00～、13:30～
5/28 (水) 13:30～

定員 各回30名

事前予約制

会場 カナモトホール(札幌市民ホール)
2階 第2会議室
(札幌市中央区北1条西1丁目)

説明会のお申し込み・資料のご請求は
下記フリーダイヤルにてお願いいたします！



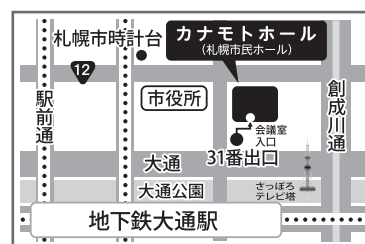
高齢者の住まいセミナーのご案内

日時 令和7年 **5/28** (水)
6/25 (水)
いずれも 10:00～12:00

会場 カナモトホール
(札幌市民ホール)
2階 第2会議室
(札幌市中央区北1条西1丁目)

定員 各日30名

※ご来訪時、消毒・検温・マスクの着用にご協力をお願いします。



空室のご案内

(令和7年4月1日現在)

将来に向けてご予約もできますので、お気軽にご相談ください。



介護付有料老人ホーム
イリスもとまち
札幌市東区北21条東22丁目5-1
..... 5室



サービス付き高齢者向け住宅
イリス南郷通
札幌市白石区南郷通6丁目北2-10
... 一般居室 4室 / 介護居室 0室



サービス付き高齢者向け住宅
イリス北10条
札幌市東区北10条東7丁目1-30
... 一般居室 3室 / 介護居室 0室



サービス付き高齢者向け住宅
イリス苗穂
札幌市東区北5条東10丁目16-1
一般居室 14室 / 介護居室 22室

見学のご予約を随時受付しております

ホーム説明会・入居相談・セミナーのお申し込み、組合加入、高齢者の住まい、介護についてのお問い合わせは...

iris 福祉生協 **イリス**

0120-708-207
受付時間 9:30～18:00 (月～金曜日)

